

中期経営計画の概要

1 経営目標

- ①収益を確保し、累積赤字の解消及び借入金の継続的返済に取り組み、財務基盤を強化していく。
- ②関係団体との連携を強化して、新たな需要開拓に積極的に取り組むとともに、津軽・下北両半島の交流促進及び両地域の経済に貢献し得る企業を目指す。

2 中期経営計画の基本方針

新型コロナウイルスの影響で売上が激減した状況から復活し、持続的に事業を展開するため、営業活動の強化、フェリーの魅力発信により、経費に見合う収入を確保するとともに、船体の更新を具体化する。

①営業活動の強化

商談会や旅行エージェントへの従来の営業活動のほか、インターネットやマスメディアを利用した魅力発信や地域と連携した誘客を強化する。

②船体の更新の具体化

計画期間内に、新造船建造計画を策定する。

③事業の継続

事業継続のための組織のあり方を検討し、事業実施手法・人材確保などを方向付ける。

【中期経営計画における具体的目標】

(1) 団体客の確保に向けた取組

具体的取組					
・新年度商品造成時期に合わせた旅行エージェント訪問の強化 ・SNSなどを活用し、団体客確保に向けた情報発信の強化					
指標 (目標値)	旅行エージェント売上高 (単位 千円)				
長期運休のなかった平成 30(2018)年度の売上(54,926 千円)をベースとし、2021 年度はコロナの影響でベースの3割を想定する。 その後、2022 年度は6割、2023 年度は9割を想定する。					
	2019 年度 (実績)	2020 年度 (実績)	2021 年度	2022 年度	2023 年度 (最終年度)
目標値	-	-	16,500	33,000	49,400
実績値	50,033	11,434			

(2) SNS の活用による情報発信の強化

具体的取組					
・イルカいないかキャンペーンの継続実施 ・個人向け SNS での情報発信の強化					
指標 (目標値)	個人利用客数 (単位 人)				
・ベースは H30 (7,268 人)とし、各年度の想定は①と同。					
	2019 年度 (実績)	2020 年度 (実績)	2021 年度	2022 年度	2023 年度 (最終年度)
目標値	-	-	2,200	4,400	6,500
実績値	7,364	850			

3 収支計画

(単位 千円)

	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度
収入	104,141	94,405	145,298	127,717	131,869
支出	109,025	100,831	121,257	123,870	126,280
税引前 当期利益	△4,884	△6,426	24,041	3,847	5,589